

令和8年度 九州沖縄農業試験研究推進会議畜産・草地推進部会
草地飼料作研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議
畜産・草地推進部会長
(九州沖縄農業研究センター暖地畜産研究領域長)

1. 開催趣旨

「食料・農業・農村基本法」の改正法が令和6年5月29日に成立し、食料安全保障の強化、環境にやさしい農業への転換、農業法人の経営基盤の強化やスマート技術を活用した生産性の向上等に取り組むことが盛り込まれている。また、近年の世界情勢の不安定化、地球温暖化、円安による輸入飼料価格の高騰が畜産経営を圧迫している。

このような情勢の中、酪農・肉用牛の生産基盤の強化のためには経営コストの3～5割程度を占める飼料費の低減が不可欠であり、国産飼料の高品質化、飼料生産の効率化、耕畜連携などが推進されており、関係者が一体となって生産現場での技術的な課題を解決する取り組みが求められている。そこで、九州沖縄地域における国産飼料生産に関わる研究・行政・普及関係者および現地生産者などが参集し、R7推進会議草地飼料作分科会等で取り上げた課題や各県の新規課題の検討を行い、今後の展開について協議することとする。

2. 開催日時 6月25日(木) 8:45～17:00

3. 開催場所 ホテルゆがふいんおきなわ3Fハピラの間(沖縄県名護市字453-1、TEL:0980-53-0031)および現地(沖縄県国頭郡東村字高江39 西銘農場)

4. 議題・内容

6月25日(木) 8:45～17:00 (受付開始8:30)

現地検討会

東村字高江のトランスバーラ生産者圃場で現地検討

室内検討会

- 1) 会場県挨拶、部会長挨拶
- 2) 「沖縄県における飼料生産の現状と課題」(仮題)
沖縄県畜産研究センター所長 比嘉直志
- 3) 「沖縄県畜産研究センターにおける試験研究の取り組みについて」(仮題)
沖縄県畜産研究センター育種改良班 幸喜香織主任研究員
- 4) 「GAPに準じた暖地型牧草の栽培と利用に関する家畜生産技術の展開-共創力・実践力・展開力の構築-」(仮題)
(琉球大学 農学部 附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター 波平知之准教授)
- 5) 試験課題設計検討
・今後の新規設計課題に関する検討
- 6) 研究成果情報の事前検討
- 7) その他

5. **参集範囲** 九州・沖縄各県試験研究機関及び行政普及部局、九州農政局、沖縄総合事務局、家畜改良センター、大学、農研機構研究機関、その他部会長が認める者

6. **参加申込み・問い合わせ先**

* 「参加申込み」は別紙に記入の上、6月12日（金）までに下記宛 FAX または E-mail でお申し込み下さい。

九州沖縄農業研究センター 暖地畜産草地研究領域 飼料作物育種・栽培グループ

TEL（代表）096-242-1150、FAX：096-249-1002、

（ダイヤルイン）096-242-7755 or 7754

E-mail：takai.tomoyuki887@naro.go.jp

7. **資料の作成依頼**

資料の作成依頼については、別途「事務連絡」にてお知らせいたします。